令和5年7月13日

# 大船渡湾内観測結果（No.4）

“今月の話題”
全ての定点で表層の水温が前月より2～3℃程度高くなりました。
St.1以外で水温が過去の結果と同程度となっていました。

7月5日に実施した大船渡湾内観測結果をお知らせします。

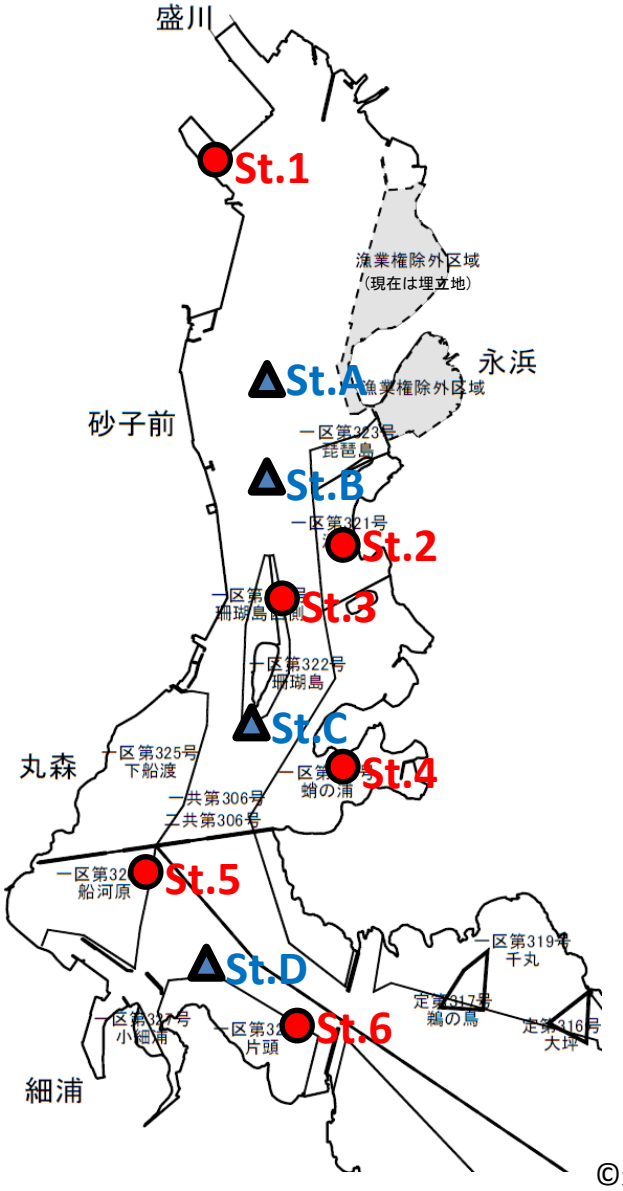
全ての定点において、6月の観測では、表層の水温が前月から急上昇していましたが、7月は緩やかに上昇していました（6月：+5～6℃、7月：+2～3℃）。

また、湾奥のSt.1を除く全ての定点の2.5m層及び15m層では過去の結果（2013～2022年度の7月の平均値）と同程度となりました。

水深が最も深いSt.6では、底層の溶存酸素飽和度が低くなっていました（38%）。

海域名：大船渡湾
調査担当：水産技術センター

| 観測点（St.） | | 1（湾奥） | 2（清水） | 3（珊瑚島） | 4（蛸の浦） | 5（船河原） | 6（片頭） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 観測年月日 | | 令和5年7月5日 | | | | | |
| 観測時刻 | | 11:24 | 11:42 | 11:03 | 10:45 | 10:33 | 10:19 |
| 水深（m） | | 8.0 | 23.1 | 28.4 | 17.2 | 26.2 | 37.8 |
| 透明度（m） | | 2.0 | 5.0 | 5.5 | 5.0 | 7.0 | 7.5 |
| 水色 | | 13 | 9 | 8 | 8 | 6 | 5 |
| 水温（℃） | 表層 | 23.0 | 22.7 | 22.0 | 22.4 | 21.3 | 20.0 |
| | 2.5m層 | 20.1 | 18.6 | 18.6 | 18.7 | 19.1 | 18.6 |
| | 10m層 | － | 16.3 | 16.5 | 16.2 | 16.5 | 16.3 |
| | 15m層 | － | 15.2 | 15.0 | 15.0 | 15.2 | 15.2 |
| | 底層 | 16.6 | 14.3 | 13.9 | 14.8 | 13.7 | 12.0 |
| 塩分 | 表層 | 22.05 | 29.54 | 30.20 | 30.75 | 31.30 | 32.29 |
| | 2.5m層 | 31.39 | 33.08 | 33.04 | 33.15 | 32.77 | 33.04 |
| | 10m層 | － | 33.61 | 33.58 | 33.61 | 33.60 | 33.61 |
| | 15m層 | － | 33.69 | 33.62 | 33.71 | 33.69 | 33.69 |
| | 底層 | 33.38 | 33.74 | 33.73 | 33.73 | 33.76 | 33.82 |
| 溶存酸素飽和度(%) | 表層 | 137.0 | 140.2 | 134.2 | 136.1 | 123.7 | 119.6 |
| | 2.5m層 | 150.6 | 124.7 | 122.2 | 117.3 | 118.4 | 116.9 |
| | 10m層 | － | 112.4 | 114.2 | 110.2 | 113.0 | 112.6 |
| | 15m層 | － | 107.1 | 85.1 | 94.3 | 102.4 | 107.3 |
| | 底層 | 111.9 | 84.5 | 69.8 | 92.4 | 80.2 | 37.5 |

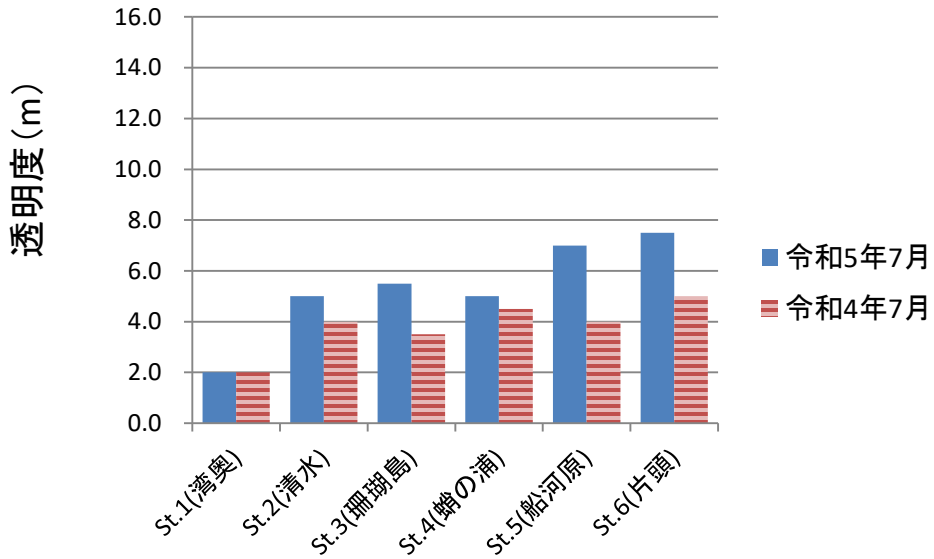



©岩手県（漁業権連絡図）

図1　大船渡湾調査定点図

※St.1からSt.6（○）において透明度の観測や表層0mから海底上1mの水質を観測した。
　St.AからSt.D（△）において表層0mから水深15mの水質を観測した。

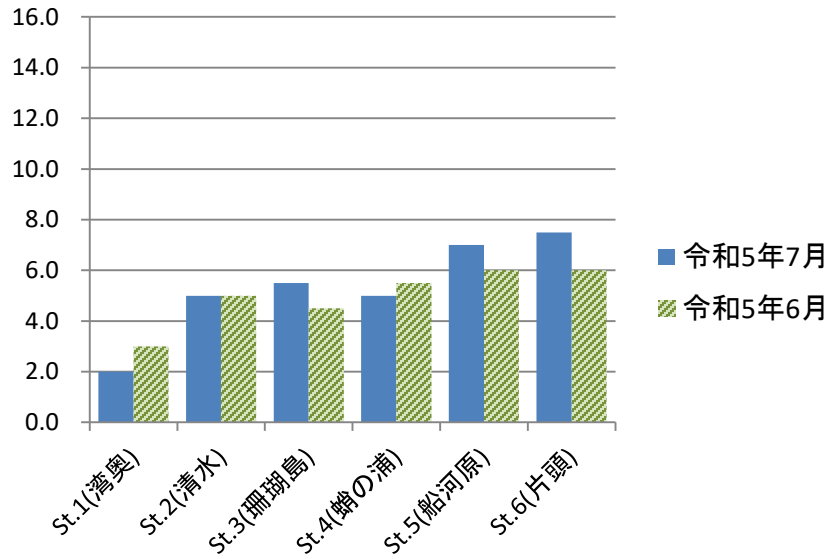
## 前年同月との比較




・St.1で前年同月と同程度

・St.2～6で前年同月より高い

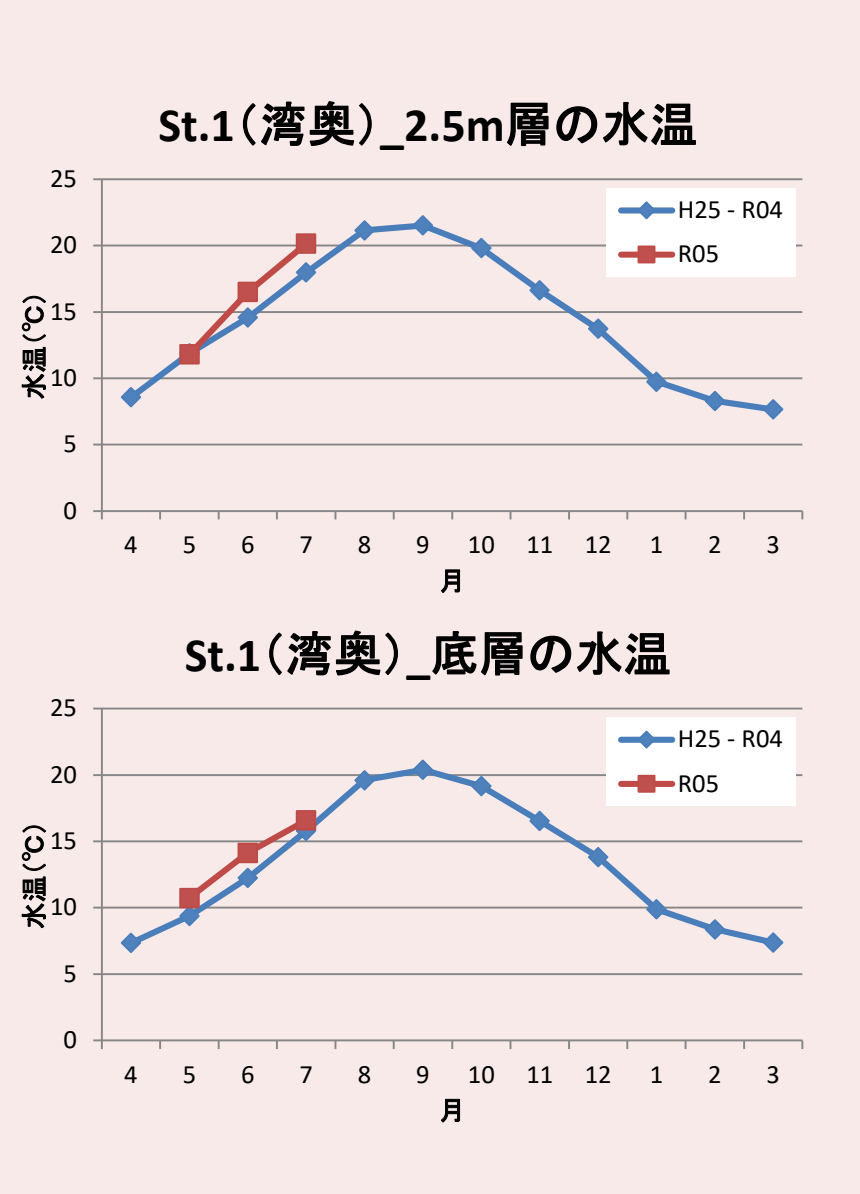
## 前月との比較




・St.1及び4で前月より低い

・St.3、5及び6で前月より高い

図2　透明度の比較（前年同月、前月）



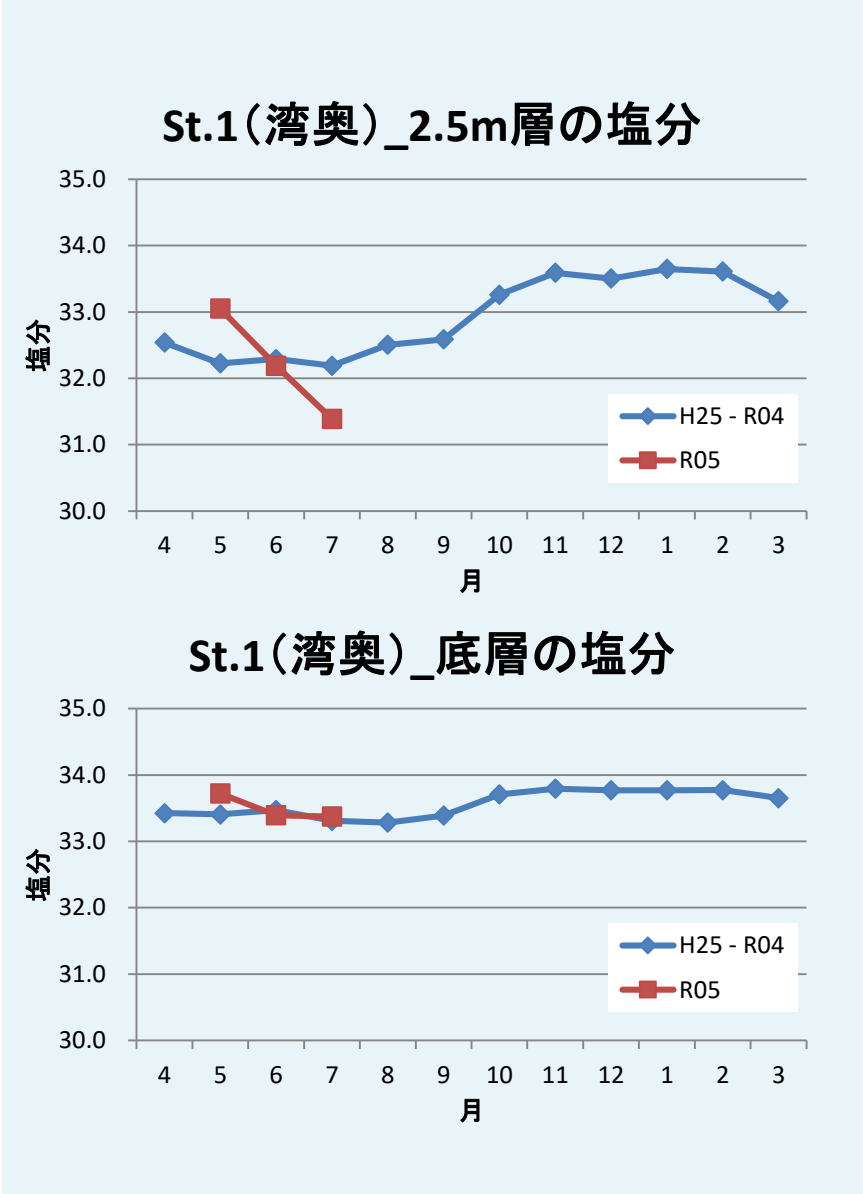
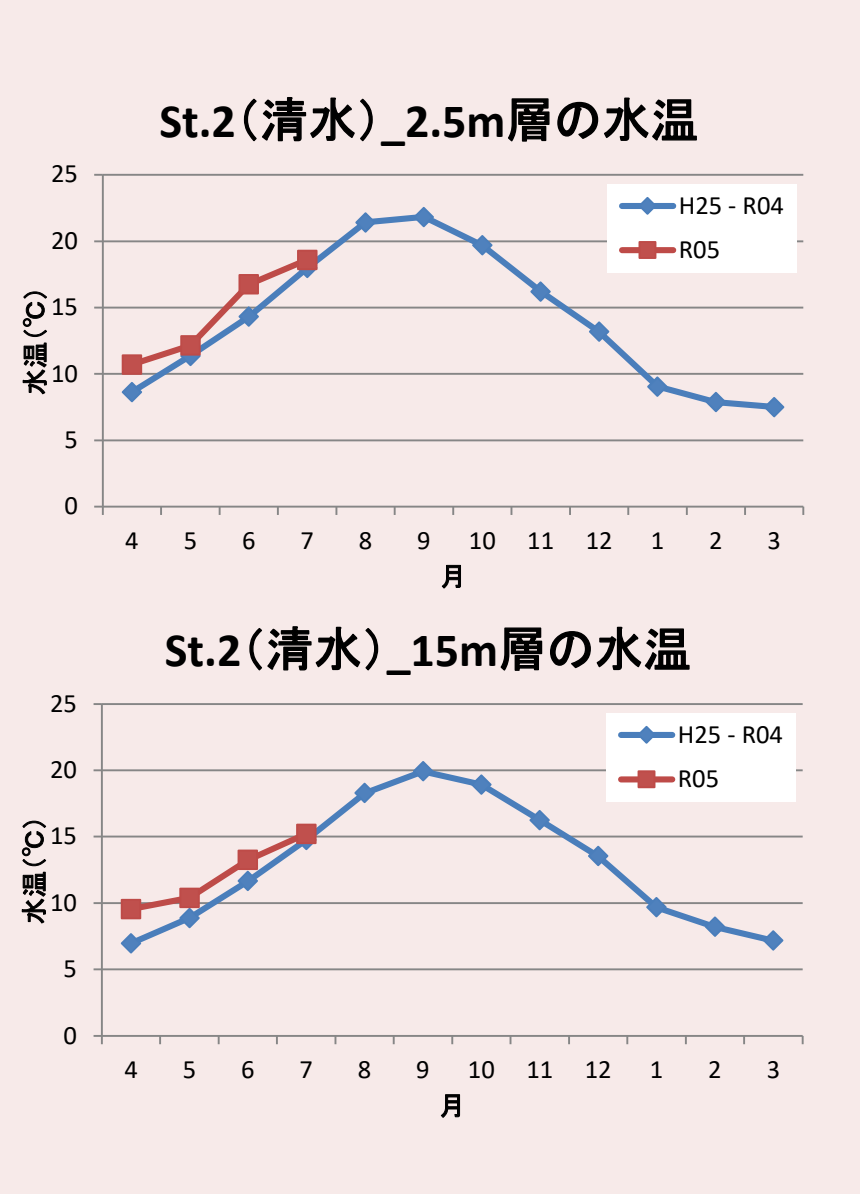




図3　St.1（湾奥）の水温及び塩分の推移

※St.1は水深10m未満



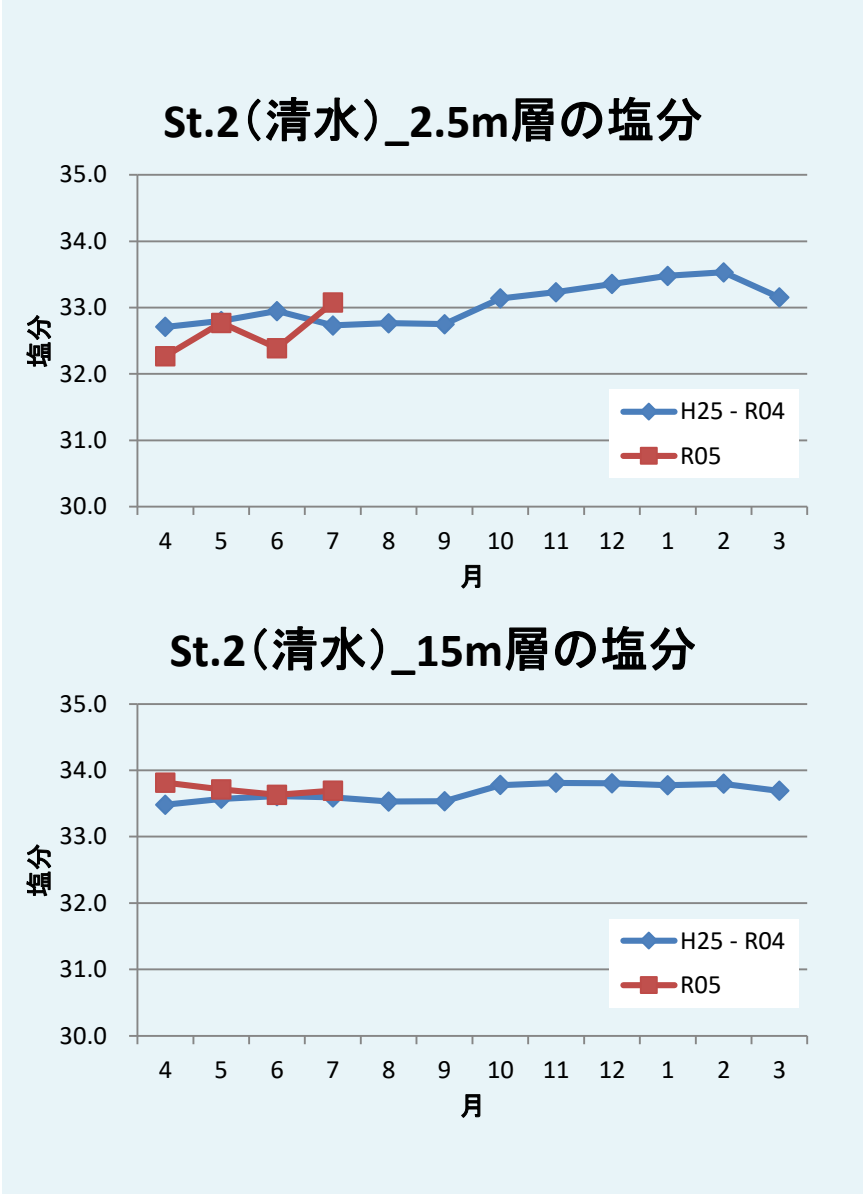




図4　St.2（清水）の水温及び塩分の推移

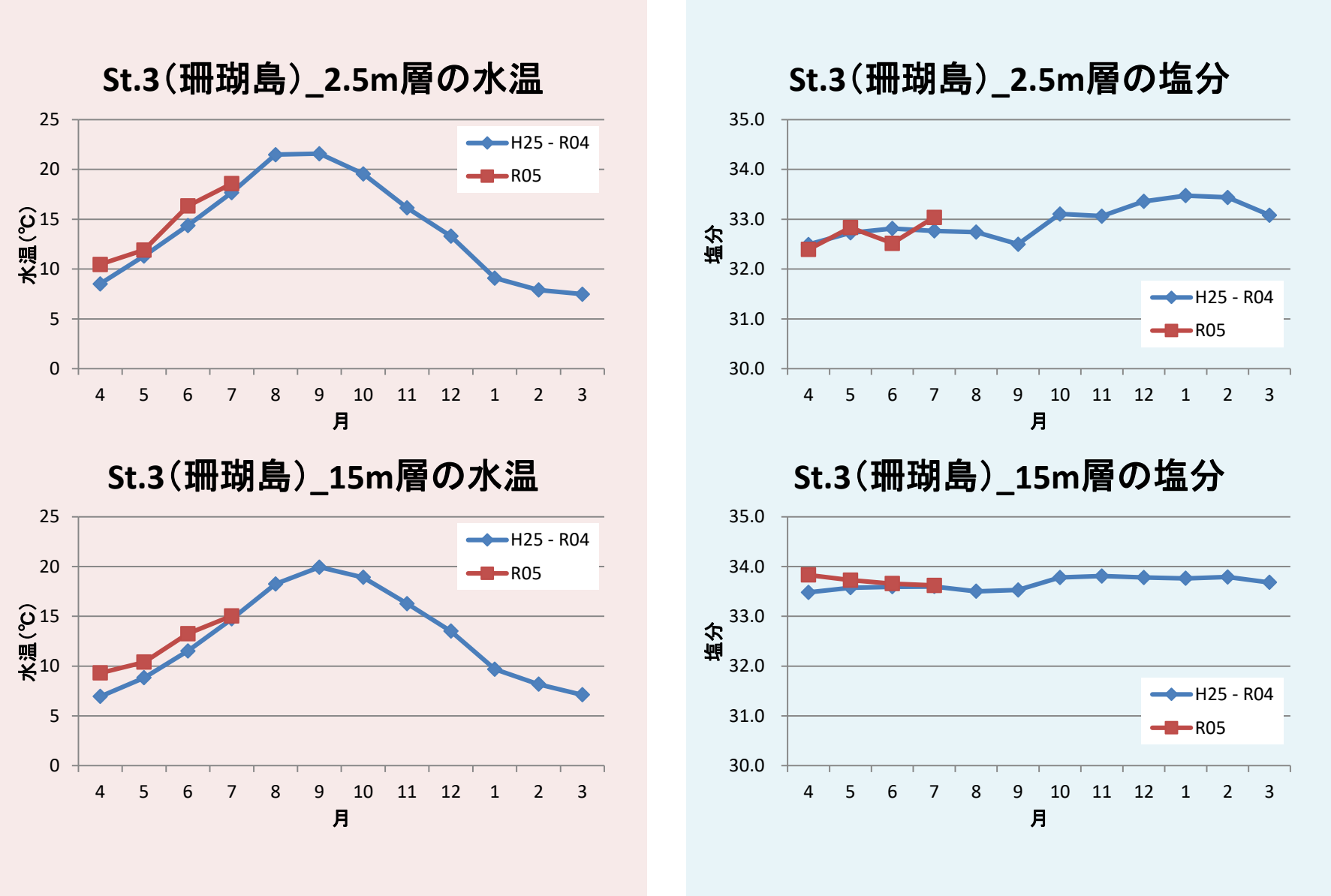
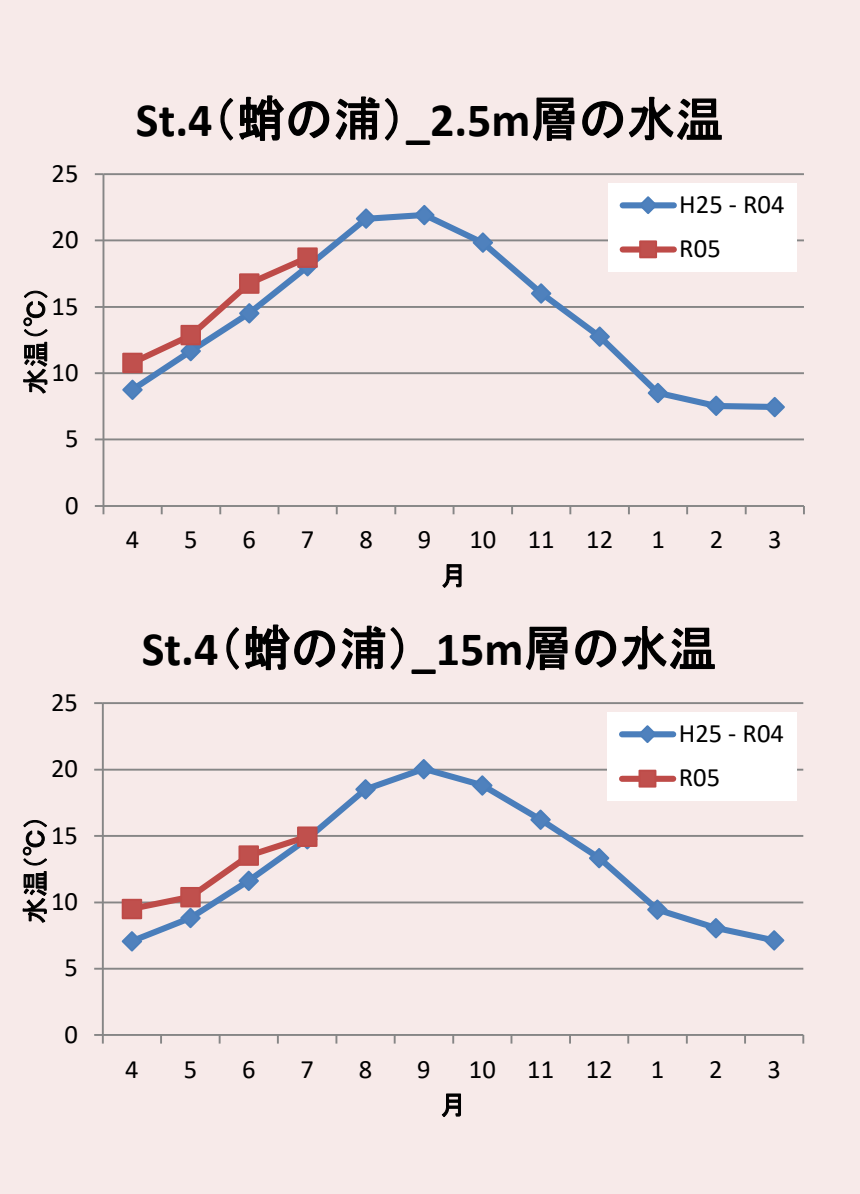



図5　St.3（珊瑚島）の水温及び塩分の推移



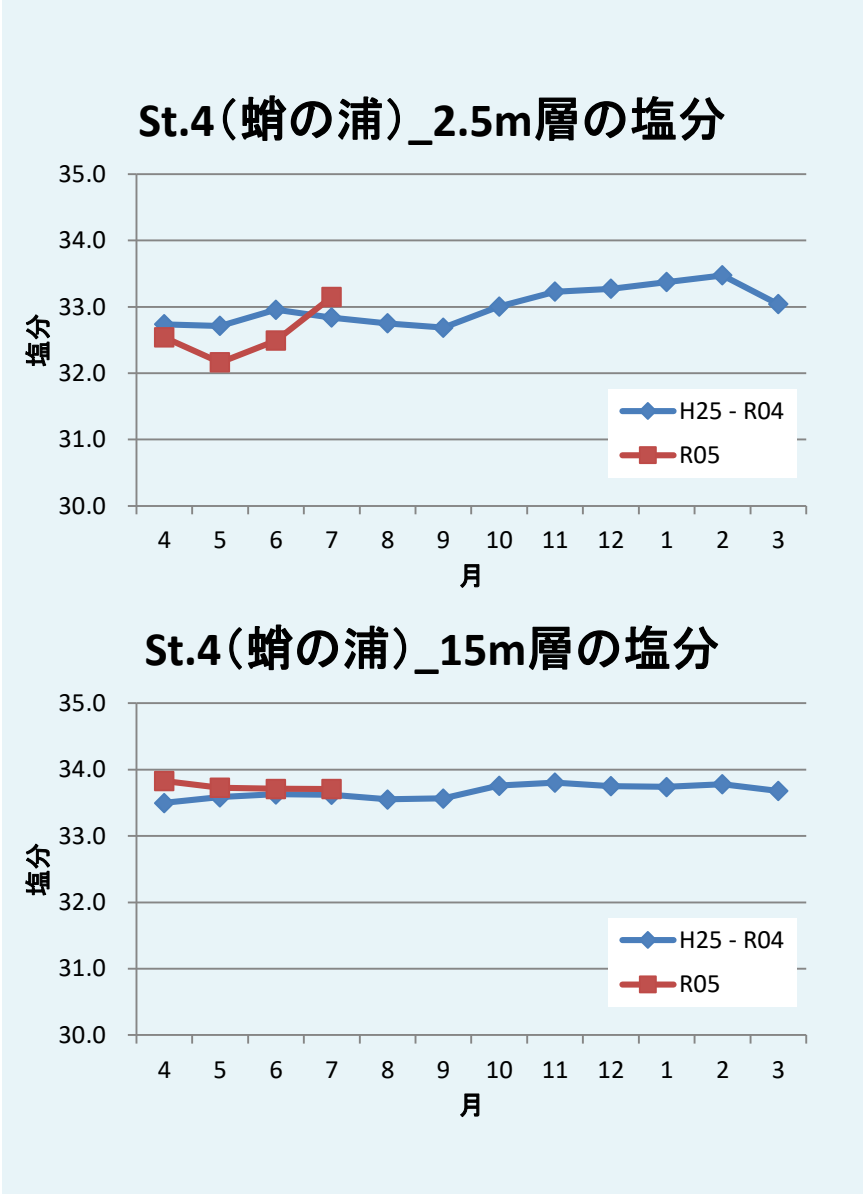




図6　St.4（蛸の浦）の水温及び塩分の推移

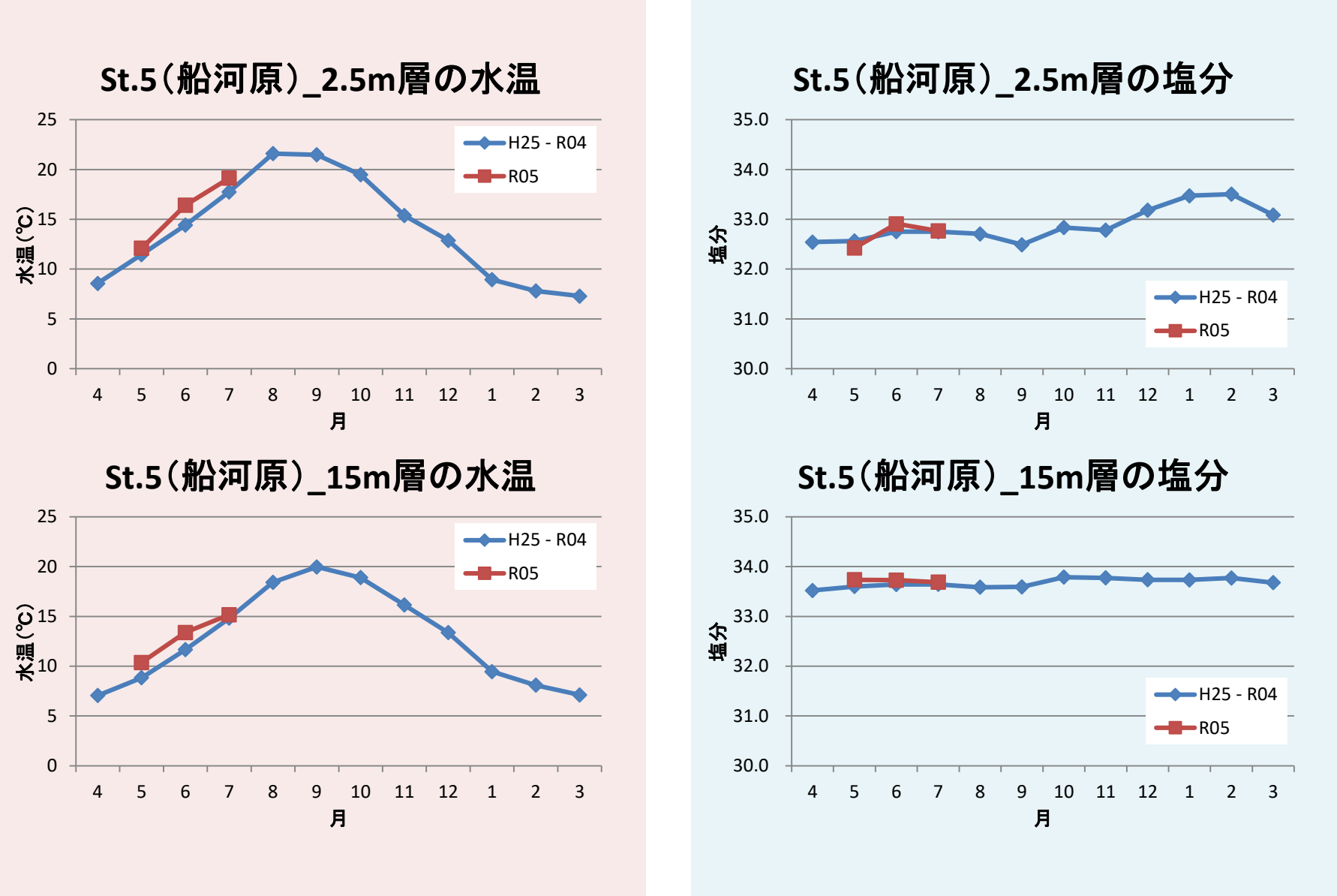



図7　St.5（船河原）の水温及び塩分の推移

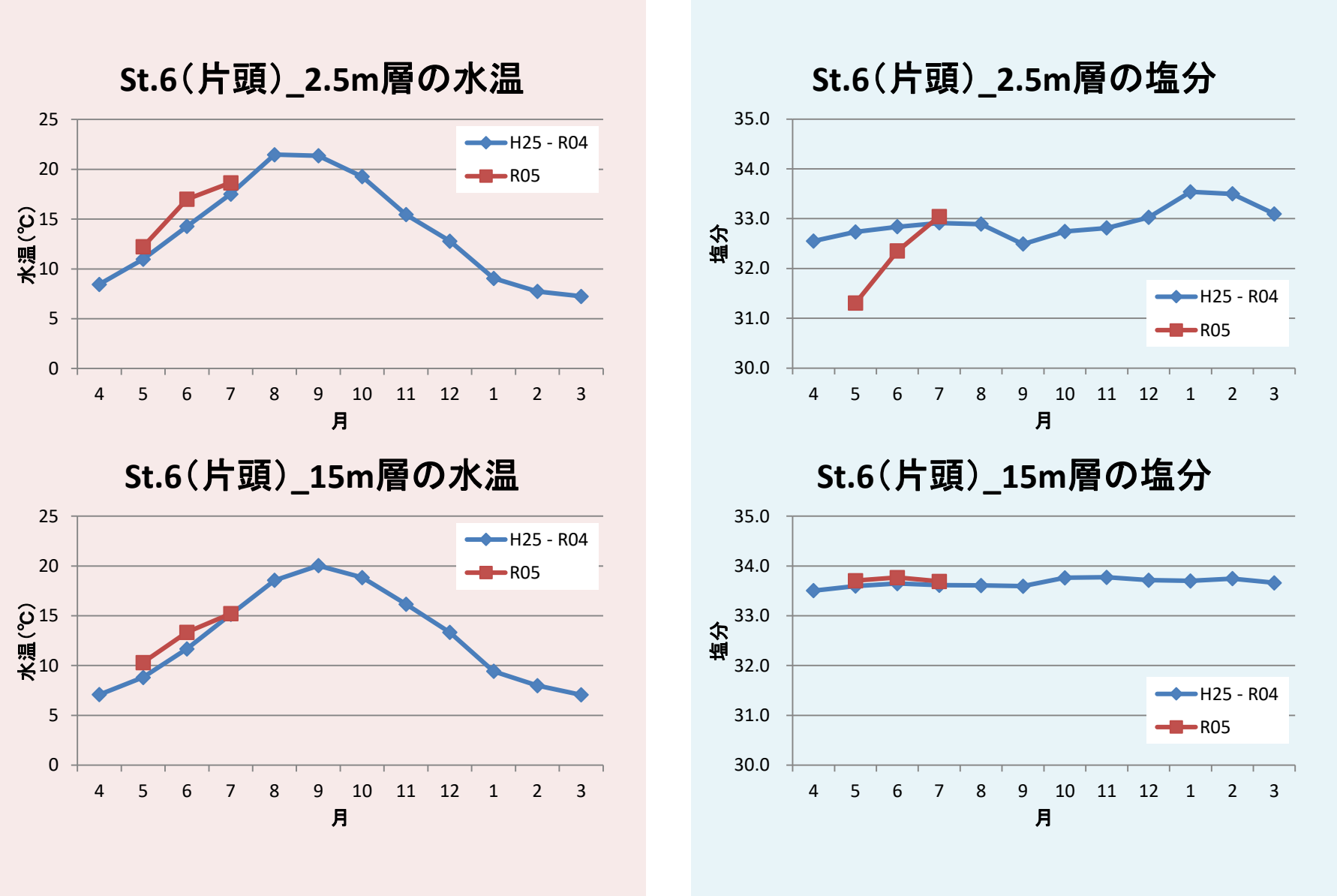



図8　St.6（片頭）の水温及び塩分の推移

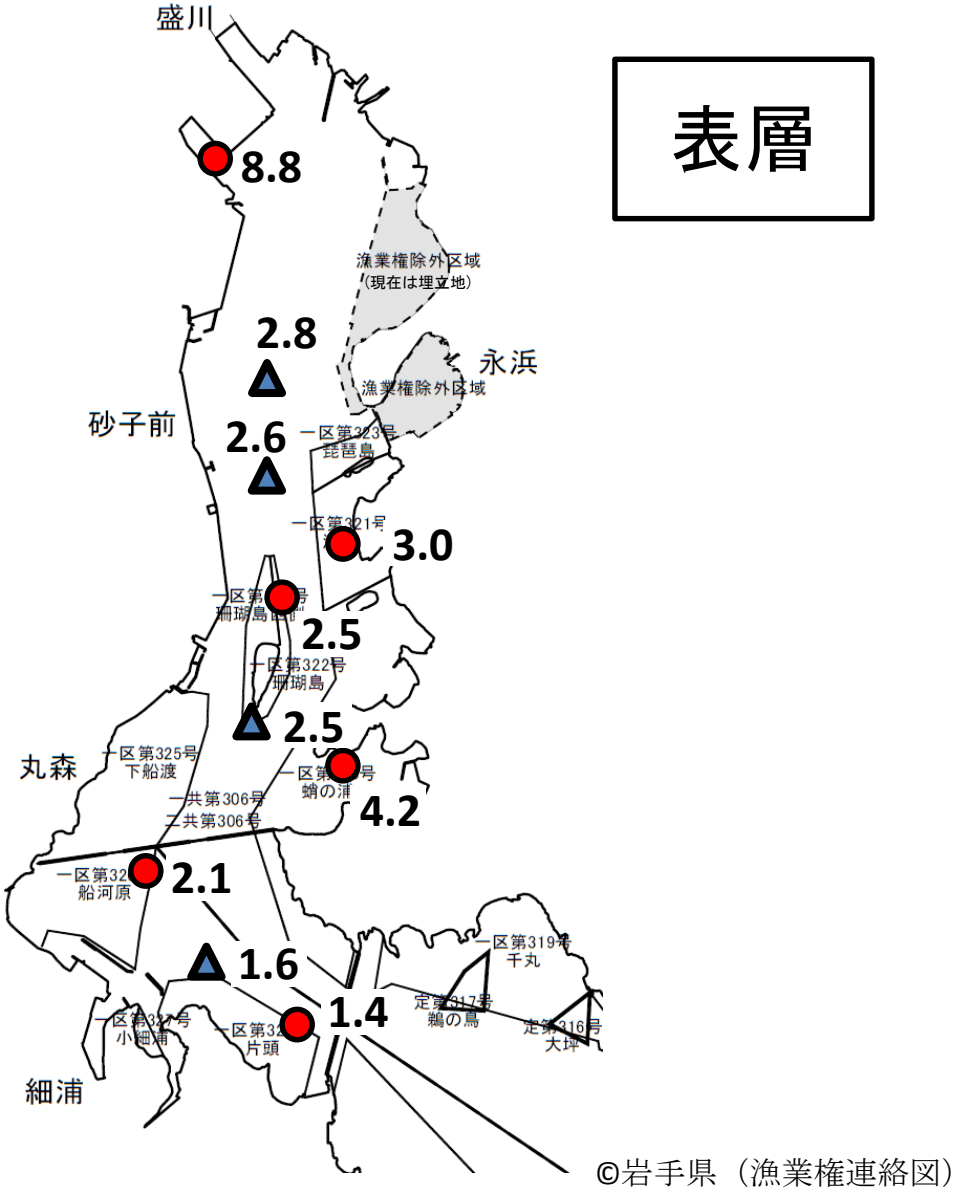



図9　表層のクロロフィル蛍光値

※水質計で測定した値であり、正確な濃度ではありません。湾内の相対的な比較としてご利用ください（月をまたいでの比較はできません）。

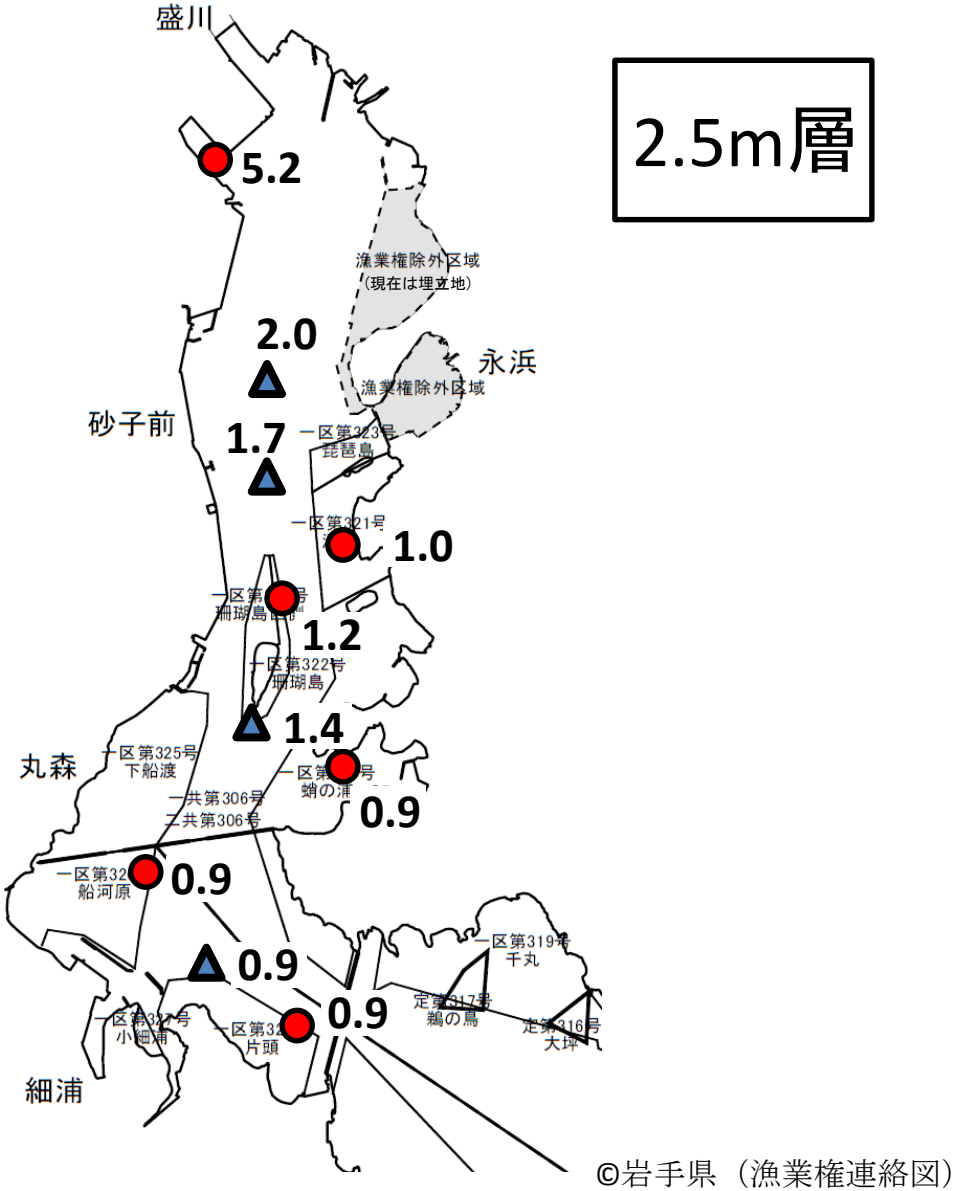
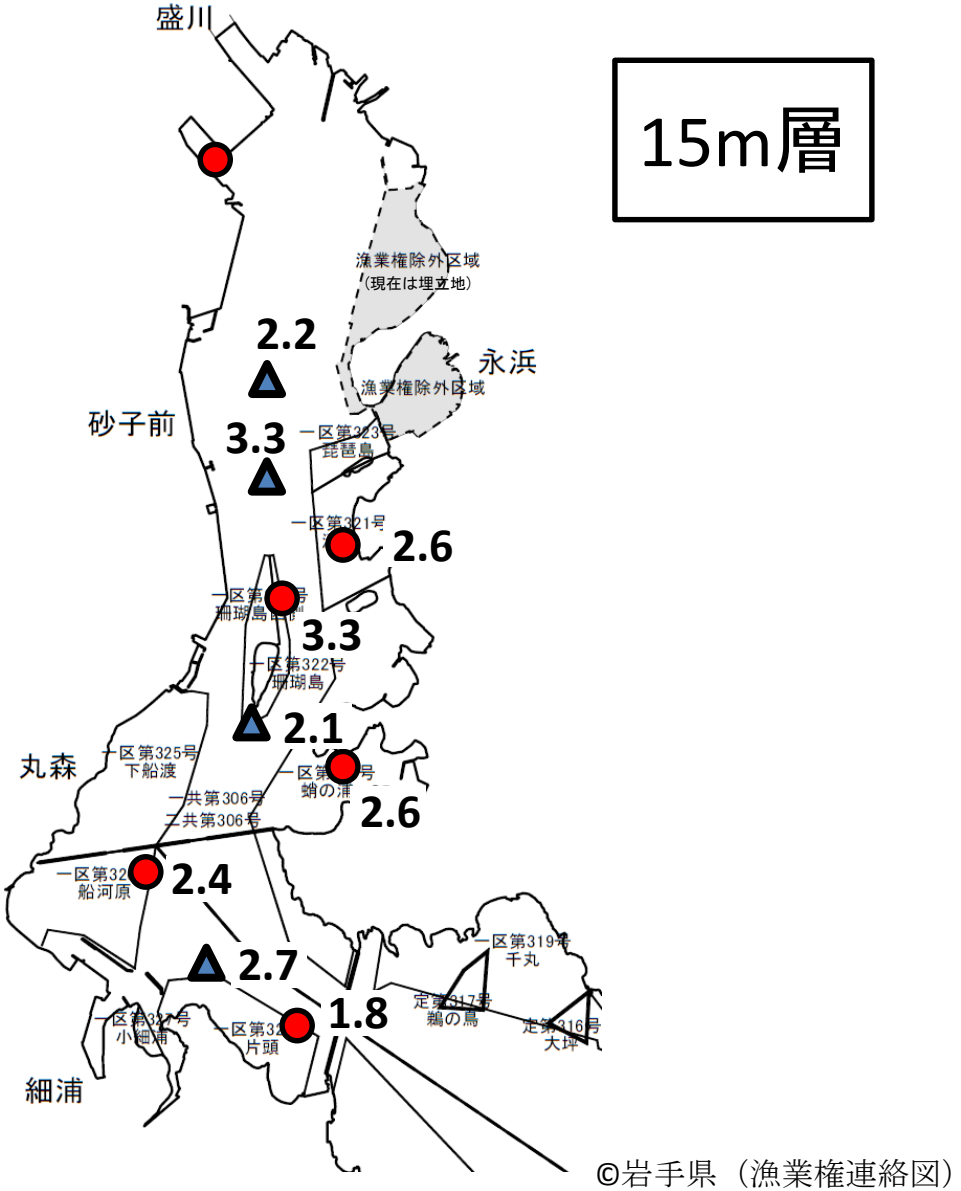



図10　2.5m層のクロロフィル蛍光値

※水質計で測定した値であり、正確な濃度ではありません。湾内の相対的な比較としてご利用ください（月をまたいでの比較はできません）。




©岩手県（漁業権連絡図）

図11　15m層のクロロフィル蛍光値

※水質計で測定した値であり、正確な濃度ではありません。湾内の相対的な比較としてご利用ください（月をまたいでの比較はできません）。St.1は水深約8mでした。